

フランスにおける麻疹の流行

2017年11月にボルドー地方で発生し、913件が報告されて以来、フランスの保健当局によると、2月だけで509件の報告があった。ヴィエンヌ県とジロンド県で報告件数が最も多く、フランスの南西部で、特に深刻な状況になっている。

フランスでは2017年1年間で519件の麻疹しか報告されていない。現在の流行状況は、2008年から2012年の間に観測されたような大流行(約24,000件が報告)が懸念される。その後、2013年から2015年の間は年間400件未満と劇的に減少していた。

ヴィエンヌ県 (県庁所在地 : ポアチエ市)

ジロンド県 (県庁所在地 : ボルドー市)

